

# 「平成維新を実現する都民の会」入会のご案内

平成維新の会 東京エリア  
事務局長 菅井敏之

平成維新の会が、1992年11月に発足してから2年9カ月が経過しました。政策提言型市民運動としてスタートした私たちの会も、時を経るにつれ様々な性格づけが加わり、市民運動なのか、政党なのか、大前研一後援会なのか混沌としてまいりました。また、運動論としても、大前研一さんの背中ばかりを追いかけ、市民運動として私たち自身が「平成維新実現のために、どれだけのことを成し得たか」という反省があります。政治を政治家だけに任せるのではなく、教育を教師だけに任せるのではなく、何から何まで、過度に他のものに依存する、従来の受益者意識と決別する、というところに私たちの基本理念があります。平成維新も大前研一さんだけに任せていたのでは決して実現しないでしょう

6月末で支援センターは解散になりました。もう専任スタッフからの1万円の更新督促状は届きません。大前研一後援会「平成都民リーグ」は残ります。大前さんの見識が月2回FAXで届く「大前研一通信」が9月から始まります。そして、設立当初の原点である市民運動「平成維新を実現する都民の会」がこの度スタートいたしました。

「平成維新憲章」「平成維新の誓い」の趣旨にご賛同頂ける方ならどなたでも入会できます。年会費は3千円です。毎月会報を発行します。従来の東京エリア会報の「情報ガイダンス」的な要素に加え、「記事の面白さ」も加わります。パソコン通信「平成維新フォーラム」の中で展開されている質の高い政策提言や議論も掲載されます。大前さん以外の平成の異端者は続々登場しています。そんな仲間とも交流を持ちましょう。

毎月1日には、信濃町「ジョン万次郎」で会員交流会もあります。同じ区や市の方々と、身近な問題を解決するために会合を持ちましょう。散髪屋のオヤジさん以外、政治の話ができない、とストレスを感じている方、どうぞどうぞ入会してください。

私たちみんな、大前さんの本を読んで「その通りだ!!」と思った仲間です。そんな私たちが集まって知恵を絞れば、もしかしたら本当に世の中変わるかも知れません。

このまま傍観者で、日本沈没を待つか、竹槍かもしれないけど、局地戦に持ち込み、維新の志士になるか。「平成維新の会」に初めて1万円を払い込んだあの時の気持ちを、もう一度思い起こしましょう。

## 入会申込方法

裏面の入会申込書に記入の上、下記まで郵送またはFAX下さい。

〒152目黒区南2-6-9 菅井気付 平成維新を実現する都民の会 事務局  
FAX 03-3717-1441

会費は下記口座へ振込願います。

さくら銀行 新宿新都心支店 普通 6761890 「都民の会」口座

年会費 3千円 (協力金大歓迎)